

4人の市議が出席した市民との対話集会 川口市



「市民と議員の対話集会」
主催：議会基本条例を考える会

**1年生市議4人
市民70人と対話**
川口の団体呼びかけ
選挙のときだけでなく、その後も議員の活動をチェックし続けよう。こんな狙いから、川口市の市民

団体「議会基本条例を考える会」（伊田昭三代表）が呼びかけた市議会の当選1回議員との対話集会が6日夜、市内であった。初の試みに4議員が応じ、市民70人と意見を交わした。昨春の市議選で初当選した11人のうち、参加したのは少数党派・川口新風会の最上祐次氏と碓康雄氏、無所属の坂本大典氏と岡村ゆり子氏。自民6人と共産1人は欠席した。考える会が市議選にあわせて実施した立候補予定者アンケートの対応と同じ結果だった。まちづくりへの意見を交換しながら、4議員とも欠席議員の多さや多数会派の数の力を憂い、「少数でもやれることがある」「初企画の重みとともに、市民と

共にある議会活動を再認識したい」と口々に述べた。考える会は、市議会として市民の意見を聞く場や、広報紙など市政報告の手段をつくらない姿勢に是正を求め続ける一方、自前で市民版・市議会だよりを継続発行している。

（伊藤典俊）



初の「対話集会」で市民の質問に答える市議ら
川口市の複合施設「キューボラ」で

新人市議と初の対話集会

開かれた議会目指し

参加は11人中4人

情報公開の促進など議会改革に取り組み川口市の市民団体「議会基本条例を考える会」（伊田昭三代表）が6日、JR川口駅東口の複合施設「キューボラ」で市民と市議による初の「対話集会」を開催した。

川口の市民団体呼びかけ

伊田代表は集会の冒頭で「対話を通し、身近な市議会にしたい」とあいさつ。市議からは「少数の会派の声が（議会に）届かないことを痛感している。市民の声を市政に反映させる仕組みが必要。若い世代にもっと興味を

持つてもらえるよう努力するの」も議員の辻次氏と無所属の岡村ゆり子氏、坂本大典氏の4人のみ。伊田代表は集会の冒頭で「対話を通し、身近な市議会にしたい」とあいさつ。市議からは「少数の会派の声が（議会に）届かないことを痛感している。市民の声を市政に反映させる仕組みが必要。若い世代にもっと興味を

（鉄の溶解炉）のまちのイメージが薄れ、戸惑う参加者もいた。集会後、会場が熱心

【鶴沢哲雄】